

造船統計速報(平成 24 年 2 月分)

平成 24 年 4 月 11 日  
国土交通省総合政策局情報政策本部  
情報政策課交通統計室  
担当：川口、木口  
TEL:03-5253-8111(内線 28-743)

1. 概況

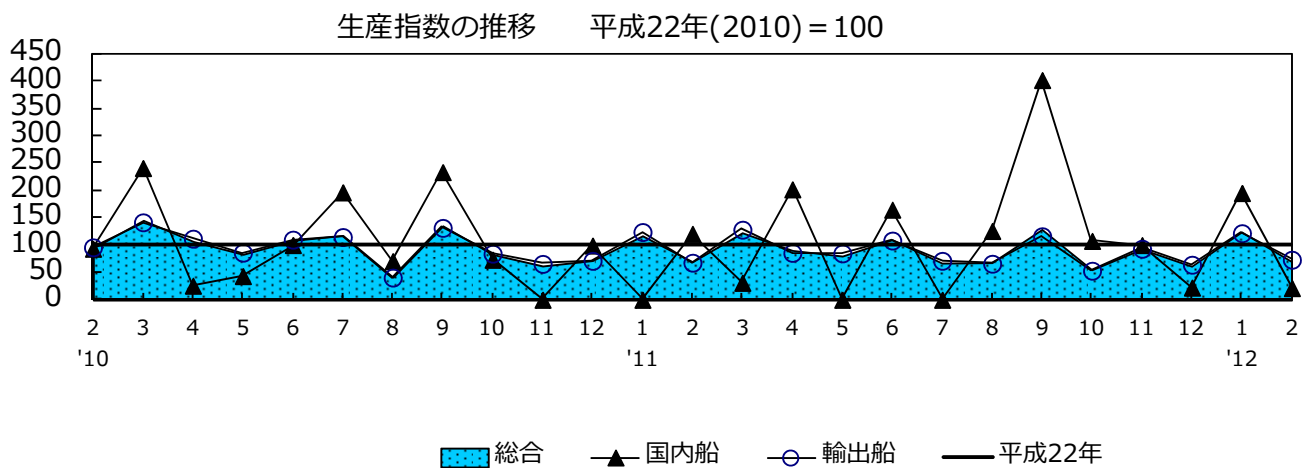
平成 24 年 2 月分の造船主要 52 工場の鋼船建造実績は、起工 27 隻、137 万 1 千 G/T、しゅん工 32 隻、113 万 9 千 G/T、しゅん工船価 1,222 億円、生産指数(注 2)70.8 であり、生産指数の前年同月比は、0.7%増であった。

このうち、国内船のしゅん工実績は、一般油送船 1 隻のみで、4 千 G/T、生産指数 21.3 であった。

また、輸出船のしゅん工実績は、合計 31 隻、113 万 5 千 G/T、生産指数 73.3 であった。内訳は、貨物船は 28 隻で、そのうち、一般貨物船は 10 隻(パナマ・シンガポール等向け)、ばら積み船は 11 隻(パナマ向け)、鉱石兼ばら積み船は 6 隻(パナマ・リベリア向け)、自動車専用船は 1 隻(ケイマン諸島向け)であった。油送船は 3 隻で、そのうち、一般油送船は 1 隻(香港向け)、LPG 船は 1 隻(パナマ向け)、化学薬品船は 1 隻(パナマ向け)であった。

鋼船修繕実績は、115 隻、工事金額 30 億円であった。

2. 生産指数の推移 平成 22 年(2010)=100



注 1 本速報は、造船の生産等実績の早期把握に資するため、基幹統計「造船造機統計」の造船調査対象工場のうち主要工場の主要項目の生産等実績について先にとりまとめ速報化したものである。確報値は追って公表される「造船統計月報」を参照されたい。

注 2 生産指数は、当該月のしゅん工船価(合計)を、基準時(平成 22 年)のしゅん工船価(合計)の月平均値で除して求めた指数である。また、累計値の生産指数は、当該月までのしゅん工船価(合計)を、基準時(平成 22 年)のしゅん工船価(合計)の月平均値に当該月数を乗じて求めた数字で除して求めた指数である。なお、本速報の生産指数は、主要工場分のみ速報値である。

注 3 本速報における国内船及び輸出船は船舶の発注者の国籍により区分される。

### 3. 鋼船建造実績

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成22年平均＝100)

用途別		起工		しゅん工				
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	生産指数	前年同月比
合計		27	1,370,840	32	1,139,000	122,163,097	70.8	100.7
国内船	小計	3	160,350	1	3,534	..	21.3	—
	貨物船	2	157,400	0	0	0	—	—
	貨客船	0	0	0	0	0	—	—
	客船	0	0	0	0	0	—	—
	自動車航送船	0	0	0	0	0	—	—
	油送船	0	0	1	3,534	..	—	—
	漁船	0	0	0	0	0	—	—
	その他	1	2,950	0	0	0	—	—
輸出船	小計	24	1,210,490	31	1,135,466	..	73.3	—
	貨物船	22	893,270	28	1,047,893	107,351,166	—	—
	油送船	2	317,220	3	87,573	..	—	—
	その他	0	0	0	0	0	—	—

### 4. 鋼船修繕実績

	隻数		工事金額(千円)	
合計	107	(8)	2,604,784	(424,706)
国内船	88	(8)	2,373,257	(424,706)
外国船	19	(0)	231,527	(0)

### 5. 鋼船建造実績(平成24年1月～2月の累計)

(単位：隻、G/T、千円、 指数：平成22年平均＝100)

用途別		起工		しゅん工				
		隻数	G/T	隻数	G/T	船価	生産指数	前年同期比
合計		50	2,358,702	75	3,148,271	338,207,704	98.1	104.1
国内船	小計	4	162,140	4	90,130	..	108.3	—
	貨物船	2	157,400	3	86,596	16,009,550	—	—
	貨客船	0	0	0	0	0	—	—
	客船	0	0	0	0	0	—	—
	自動車航送船	0	0	0	0	0	—	—
	油送船	1	1,790	1	3,534	..	—	—
	漁船	0	0	0	0	0	—	—
	その他	1	2,950	0	0	0	—	—
輸出船	小計	46	2,196,562	71	3,058,141	..	97.6	—
	貨物船	43	1,867,792	64	2,758,665	283,887,193	—	—
	油送船	3	328,770	7	299,476	..	—	—
	その他	0	0	0	0	0	—	—

注4 結果表中の「..」については、秘密保護上公表しないものである。

注5 鋼船修繕実績における( )内は、排水トン表示による船舶で、外数である。